

高島平GREEN TALK # 4

高島平緑地でミライを描く

高島平の緑地の未来を、地域みんなで考える対話シリーズ。

地域団体・住民・民間プレイヤー・行政が集まり、

「こんな緑地だったらいいな」

という声やアイデアを共有しながら、

高島平のこれからを一緒に形にしていく場です。



檀上 智紀様

2026. 2月21日 SAT
11:30~12:00

場所：高島平緑地（社会実験ブース内）

ゲスト：彩の国さいたまスマートバーベキュー協会
檀上 智紀様

「地域と一緒に、緑地の未来を少しずつ形にしていく場」

再整備が進む高島平緑地では、行政だけでなく地域のみなさんの視点がとても重要と考えています。

「もっと遊べる場がほしい」「散歩したくなる導線」「多世代が集まれる仕掛け」など、住民の多様な思いを対話を通して形にしていくためにGREEN TALKが始まりました。

今回のGREEN TALKでは、彩の国さいたまスマートバーベキュー協会の檀上様をゲストにお迎えします。

檀上様は、世界最大級のステーキ競技団体SCA（STEAK COOKOFF ASSOCIATION）の理念に基づき、「食を通じたコミュニティづくり」や「公共空間での食イベントの可能性」に取り組まれています。

SCAは、厳格なルールと公平性を重んじながら、「グリルの周りでは誰もが友人になれる」という精神のもと、世界各地で交流の場を生み出してきました。

「公共空間で火を使うイベントの可能性」や「地域ブランディングとしての食イベント」、「多世代交流を生む仕掛けづくり」などをテーマに、高島平緑地の未来像を探ります。「公園は、もっと面白くできるかもしれない。」そんな可能性を一緒に考える時間です。

第3回（1/24開催）のハイライト

今回は「高島GREEN TALK & CONNECT」とし行政・大学・企業・地域団体・住民など、多様な立場の人が集まり、緑地の新しい使い方について意見交換が行われました。

- ・ 緑地を「アウトプットの場」として活用する大学生の提案
- ・ 植物図鑑アプリや写真展示など、自然に親しむ仕掛け
- ・ 廃材を活用したベンチやオブジェづくり
- ・ 子どもが主体的に遊べるプレーパークの可能性
- ・ 音楽や食を通じた、多世代交流の場づくり
- ・ 防災やレジリエンスにつながる緑地活用の視点

「まずはやってみる」「立場を越えて話してみる」そんな姿勢が共有され、地域・住民・行政の距離が縮まる、あたたかな対話の場となりました。



スケジュール

- ① オープニング
- ② クロストーク
- ③ 地域の声紹介
- ④ ミニ参加型ワーク
- ⑤ クロージング

<主催> 板橋区
<運営> GREEN PLACE DESIGN
<お問い合わせ先>
板橋区土木部みどり公園課
公園整備調整係
[電話] 03-3579-2289